

「知る」喜びを、重ねていきたい。

将

来を担う中学生に税への関心・理解を深めるために実施している「税についての作文」の国税庁長官賞に、全国7467校、約63万編の中から藤久保中学校3年生の鈴木佳音さんの作品「税金で働く父」が選ばれました。白バ

イ隊員として国民の安全を守るために働く父の姿を見て育った鈴木さん。父の存在を大きく感じたのは東日本大震災の時だったと言います。「有事の際には家族を犠牲にしなければならぬ時がある、と小さい頃から聞かされていまして。東日本大震災時は被災地支援



作文で想いを伝える

藤久保中学校 3年生

鈴木 佳音さん Kanon Suzuki

平成28年度中学生の「税についての作文」で国税庁長官賞を受賞した鈴木佳音さんをご紹介します。

で長期間、父に会うことができず、父の姿を見て誇りに思いました」と話す鈴木さん。公務員の父を通じて感じた「税」の大切さを描き、今回の受賞となりました。

人の心を動かす作文を

「小学生の頃から作文を書くのが好きで、与えられたテーマを自分なりに考えて書いていました」と想いを「文字」にする喜びを感じる鈴木さん。想いを届ける作文を意識していることは、「人の心を動かせる作文を書くことを意識しています。ハンセン病をテーマに書いた作文が、昨年全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会で選ばれました。命をつなぐために私ができることは何か。私の作文でハンセン病について考えるきっかけとなってもらえればという気持ちで書きました」と当時の思いを話します。

「知る」喜びを感じる

文中の表現力は中学生とは思えません。一体、彼女の語彙力の引き出しはどこからくるのでしょうか。「与えられたテーマを掘り下げ、背景などを調査する過程が好きなんです。新しい知識や言葉が

増えることに喜びを感じます」。飽くなき探求心と向上心の積み重ねが、鈴木さんが書く「人の心を動かす作文」の秘訣のようです。

実は「理系女子」の夢

「今回の受賞で、私は家族や友達、先生など多くの人に支えられていることに、改めて気づきました。いつかこの気持ちを作文にしてみたいです」と言う鈴木さんはこれから高校受験に挑みます。「実は理系なんです」と笑みを浮かべる鈴木さん。理路整然とした作文の理由に納得です。知る喜びを重ね続けた先に夢見るものとは。

「警察の科学捜査研究所に勤め、将来は父のような社会に役立てるような大人になりたいです」。父の背中が少し近づいてきたようです。



12月に表彰状を持参し宮腰侑歌さん(左から2番目)と町長に表敬訪問し対談。

町長の まち・ひと・しごと 魅力発見

～ 事業所訪問 ～

「千代田鑄造株式会社」

町内には、まだまだ知られていない「キラリ」と光る事業所が多く存在します。その事業所を町長自ら訪問して、事業所の概要や今後の展望等を聞き、それを住民に紹介する「事業所訪問」を昨年12月19日(月)に実施しました。

問 観光産業課商工観光担当(内線214・215)



今回の事業所訪問は、12月19日(月)に竹間沢の「千代田鑄造株式会社」を訪ねました。千代田鑄造株式会社は昭和28年10月に創立。トラックエンジン部品、消防ポンプ部品等のアルミニウム鑄造の製造・販売を行っています。

なかでも、昭和40年に関連会社「日高ダイキャスト工業株式会社」を設立し、昭和43年7月に三芳町に工場が移転してから現在まで、芸術的ものづくりと先進的ものづくりを融合させる千代田グループ(千代田鑄造株

式会社+日高ダイキャスト工業株式会社)として、小物から大物、試作から量産まで様々なニーズに対応しています。三芳町に工場を置く「千代田鑄造株式会社」では、小物から大物までの製品を精密かつ素早く、また多種にわたり生産することのできる「砂型鑄造」を採用しています。

砂型鑄造とは、溶かした金属を砂で作った型に流し込んで製品を作る製法です。砂で作った型に金属を流し込むため、あらゆる形状の製品に向いていま

す。砂型を実際に触ってみると、細かく繊細な砂がぎっしり固まり、焼き物のような感触でした。金属を溶かす炉もあり、夏場には工場内で働く人の体感温度が42度を超えることもあるとのこと。精密な技術だけでなく、皆さんの努力と根性で三芳町の工業を支えられていることを感じました。

現在55人ほどの社員が働いている千代田鑄造株式会社には、若い社員も数多くいます。工場内では、素早く丁寧な作業が行われているなか、社員間でこま

めに声掛けがなされるなど、とても良い雰囲気です。仕事をしている姿が印象的でした。

また、重筋作業からの解放のため「ラクラクハンド(重い荷物の移動が誰でもラクラクこなせるハンドクレーン)」を工場に導入したことなどから、会社の効率化や社員の負担軽減を図ろうとする努力を感じました。今回は、真面目に一生懸命な社員の皆さんの姿から、力強いエネルギーをいただきました。これからも、ますますの発展をご祈念申し上げます。

千代田鑄造株式会社



名称 千代田鑄造株式会社
所在地 〒354-0043 三芳町竹間沢 320 番地
Web <http://www.chiyochu.co.jp>
アルミ鑄物のことならお任せください。芸術的ものづくりと先進的ものづくりを融合させる千代田グループは、アルミニウム砂型鑄物であらゆる形が創造できます。小物から大物、試作から量産まで対応。関連会社の日高ダイキャスト工業株式会社では、砂型で試作、大量生産時にはダイキャストという選択も容易です。加工完成品で提供できます。